



# 900人の市民の願いを込めた 住宅リフォーム制度請願を否決

環境経済建設常任委員会での態度（14日）

太田健一	奥村治男	中島一雄	丸山敬二	田中孝嗣	立入三男

「野洲市でも住宅リフォーム助成制度の実施を」と900名を超える市民の署名とともに市議会に提出されていた請願（共産党市議団が紹介議員）が14日、環境経済建設常任委員会で審議されました。採決の結果、太田市議（共産党）のみの賛成で請願が否決されました。

深刻な不況の中、地域経済に大きな波及効果をもたらす制度として多くの自治体で実施しています。しかし、委員会では、「商工会から要望がない」などとして請願に反対。否決に対し市民から批判が広がっています。

## 住宅リフォーム助成制度の創設を求める請願

### 【請願趣旨】

3月11日発生しました未曾有の東日本大震災により、低迷していた日本経済がますます疲弊しています。

このような地域経済の疲弊を活性化させようと、全国的に、市民が地元業者に住宅リフォームを発注した際にその一部を助成する「住宅リフォーム助成制度」を実施する自治体が広がっています。実施自治体は2010年10月の176自治体から、今年4月時点では330自治体になっています。

これら実施自治体では、予算額の10～20倍の経済波及効果が見込まれ、市民生活の向上と地元中小業者の仕事おこしに喜ばれています。

野洲市におかれましても、耐震やエコ・ハウス、バリアフリーなどの用途を限定した助成を実施されていますが、さらに、水回りや屋根改修、壁の補修など市民の要望をくみ取った「住宅リフォーム助成制度」を創設されることを請願します。

### 【請願項目】

野洲市でも住宅リフォーム助成制度を創設してください。

「住宅リフォーム助成制度の創設を求める請願書」や共産党市議団が提案した「福井原発群の安全対策を求める意見書」など3件の意見書は、22日（午後1時）の本会議で採決されます。どなたも傍聴できます。ぜひともお越しください。



**共産党市議団、負担強化とサービス切り捨ての決算に反対**

9月定例市議会は22日まで行われます。今議会は、平成22年度の決算審議が主なものです。平成22年度は、「財政難」を理由に市民負担強化とサービス切り捨てが行われました。共産党市議団は、村田製作所など大企業への補助金や同和関係予算をそのままにしながら、その一歩で、市民犠牲をすすめたものと指摘。また、命と健康、暮らしを脅かす国民健康保険税の大幅な値上げを批判しました。市民の暮らしと福祉を守る市政の実現を求めました。

**やす民報**

日本共産党野洲市委員会  
2011年9月18日 225

暮らしのご相談を  
お寄せください

小菅六雄 比江668-3 (電話・FAX)589-4971  
野並享子 北野1-7-10 (電話・FAX)587-0985  
太田健一 近江富士2-11-25 (電話・FAX)588-3169

市議団ホームページ  
<http://www.yasusigi.net/>